

アル・アクサ洪水第786日目：ガザ地区への激しい爆撃が続く一方、ダマスカス郊外ではシリア人死傷者とイスラエル人負傷者が報告されている

Palestine Chronicle 2025年1月29日、脇浜義明訳



イスラエルがダマスカス近郊を攻撃し、シリア人13名が死亡、イスラエル兵士6名が負傷した。(Photo: social media, via QNN)

主要事項

- * 昨日も一日中イスラエル軍のガザ回廊空爆が続き、各地が破壊され死傷者も出た。
- * イスラエルはシリアのダマスカス付近を攻撃し、シリア人13人が死亡し、イスラエル兵6人が負傷した。
- * ガザのパレスチナ保健省によれば、2023年10月7日からのイスラエル軍攻撃の犠牲者数は、死者69、775人、負傷者170、965人で、その多くは女性と子どもである。

最新情報

1月29日 1:28 am

*パレスチナ・クロニクル：ベイト・ジンのシリア人はダマスカス政府の支援なしに侵攻してきたイスラエル軍と対峙し、草の根武装抵抗の新局面を見せた。 [ロバート・インラケシュの小論](#)を読まれたい。

1月29日 1:11 am

*ヒズボラ書記長ナイム・カセム：ヒズボラの兵器はイスラエルへの抑止力として機能するので、抵抗勢力の武装解除を求めるのはイスラエルの戦略的利益に奉仕することだと述べた。

1月29日 1:00 am

*パレスチナ・クロニクル：道路占拠やデモが続いた今日のイタリア国民の議論の中心となったのは、予算、賃金、軍事化、そしてガザ虐殺においてイタリアがどのような役割を果たしたかであった。

* P R C S : パレスチナ赤三日月社は、ジェニン市でパレスチナ人青年がイスラエル兵から暴行を受け、現在治療のために病院へ搬送していると発表した。

11月29日 12:22am

*パレスチナ・クロニクル：アイルランド人作家のサリー・ルーニーは、テロ対策法で活動禁止処分を受けているパレスチナ支援団体「パレスチナ・アクション」を支持しているために、彼女の作品が英国で出版禁止される可能性がある。

11月29日 12:20am

*パレスチナ・メディア：イスラエル占領軍は西岸地区カルキリヤ市を襲撃し、若者2人と子ども1人を逮捕した。

*パレスチナ・メディア：イスラエル占領軍はフーラ検問所からナブルス東部を襲撃した。

11月28日 9:41pm

*パレスチナ・クロニクル：トランプ米大統領のガザ和平計画を実行するために設立されたと言われる米主導の民軍調整センター(CMCC)が設立されてから1か月経過し、「50の国々と国際機関の代表を含むまで大きくなつた」と米中央軍(CENTCOM)が発表した。

11月28日 9:33pm

*サラヤ・アル・クッズ旅団：サラヤ・アル・クッズ旅団ジェニン大隊は、自分たちのシラト・アル・ハリシャ部隊の戦士がアッジュード地区で、イスラエル軍ジープに対して、事前に仕掛けていたトゥーファン型爆発装置を使って攻撃したと発表した。

*パレスチナ・メディア：ナブルス東のジャバル・ルージブ近くで、入植者の襲撃でパレスチナ人青年が負傷した。

11月28日 6:43pm

*パレスチナ・クロニクル：今日、イスラエル占領軍は西岸地区北部のトウバ市にあるアル・ファラア難民キャンプを襲い、パレスチナ人3人を負傷させ、数十人を身柄拘束した。これは、今日で3日目になる軍事作戦の一環で、昨日のジェニンにおける2人のパレスチナ人若者の処刑に続くものである。処刑はカメラで撮影されている。

*ヨルダン・メディア：今日の午後、数百人のヨルダン人がアンマン中心部のアル・フェイニ・モスクの前に集まり、政治的圧力や状況変化にもかかわらず、ガザは孤立していない、パレスチナの大義は人民の意識の中で生き続けていると宣言した。

*パレスチナ・メディア：今日、2人のパレスチナ高官が、イブラヒム・モスクの管理権をヘブロン市から剥奪するというイスラエル占領当局の決定は、イスラム教徒に対する直接的脅威で、国際条約違反であると述べた。

*イスラエル軍：我々は西岸地区北部で3人の襲撃者を殺害した。我が軍はヘリコプターからの援護射撃を受けて活動している。

11月28日 4:52pm

*パレスチナ・クロニクル：調査ジャーナリズム、国際法、政治的責任の圧力のもとで、イタリア議会は、初めて、イスラエル軍によって殺害された幼女ヒンド・ラジャブ事件に関する記録の発表を開催し、報告書の著者パレスチナ人ジャーナリストのタメル・アルミシャルの参加も許可した。

*スペイン外相：スペインのホセ・マヌエル・アルバレス外相は、パレスチナの平和が達成されない限り、地中海の平和は実現しないと述べた。

*イタマール・ベン・グヴィル国家保障相：ガザでテロリストに発砲するイスラエル兵に関する捜査は止めるべきだ。

*米中央軍(CENTCOM)：ガザ民軍調整センターに50の国や国際機関の代表が加わって拡大した。

*イスラエル軍：ガザ回廊南部で発生した「軍事事件」で兵士1人が負傷した。

*パレスチナ・メディア：ハーン・ユニス北東のアル・カララで「イエローライン」の内側の民間人をイスラエル無人機が攻撃し、3人が負傷した。

11月28日 3:25pm

*パレスチナ・クロニクル：イスラエル軍のシリアのベイト・ジン攻撃は地元抵抗勢力の反撃を呼び、武力衝突となつた。13人のシリア人が死亡し、数十人が負傷し、避難したが、イスラエル兵も負傷し、撤退した。何が起きたのか詳細は不明。

11月28日 2:43 pm

- *パレスチナ・メディア：情報筋によると、ラファとハーン・ユーニス東で爆発音が聞こえた。
- *アル・ジャジーラ：イスラエル占領軍はジェニン難民キャンプで24棟の住宅とビルを破壊した。
- *アル・ジャジーラ：イスラエル軍はラファ市を砲撃し、戦闘機が低空飛行した。
- *国連人権高等弁務官事務所：今日、国連人権弁務官事務所は、西岸地区でイスラエル軍が両手を上げていたパレスチナ人2人を処刑したことによる衝撃を表明し、これは裁判なしの処刑だと言った。
- *トルコ外相：ガザ停戦合意の条項すべてを履行すべきだ。ガザで再び破壊と殺戮が行われてはならず、復興と人道支援がなされるべきだ。

*イスラエル軍：我々のラファ東部への作戦行動で殺害したハマス戦闘員の遺体9体を発見した。ラファのトンネルから脱出しようとした30人以上のハマス戦闘員を殲滅した。

*ベルギー外相マキシム・プレヴォ：西岸地区におけるイスラエル人入植者によるパレスチナ民間人への暴力行為は、この20年間で最悪の水準となった。我々は入植者による暴力を強く非難し、わが国政府が採択した措置を全力を尽くして履行する。

11月28日 11:37 am

- *パレスチナ・クロニクル：イスラエル軍は、占領地ゴラン高原近くのシリアの町ベイト・ジャンに侵攻し、激しい衝突となり、民間人を含むシリア人13人が死亡し、イスラエル兵数人が負傷した。

11月28日 11:20 am

- *アル・ジャジーラ：西岸地区でイスラエル占領軍は、ヘブロン西部の町イドナと、北部の町ベイト・ウンマルを襲撃した。
- *パレスチナ・メディア：イスラエル軍装甲車両がハーン・ユーニスの南東部の地域に向けて激しい砲撃を行った。
- *パレスチナ・メディア：ガザ地区南部のラファ沿岸地域に向けてイスラエル軍戦車が砲撃を行った結果、子どもが負傷した。
- *アムネスティ・インターナショナル：アムネスティ・インターナショナルは、イスラエルが西岸地区北部で大規模軍事行動を行っていることに、深い懸念を表明した。
- *パレスチナ・メディア：ナセル総合病院の発表によると、ハーン・ユーニス東部の町バニ・スハイラの「イエローライン」の内側で、イスラエル軍無人機の攻撃でパレスチナ人男性1人が死亡した。
- *WAFA：地元筋によると、イスラエル軍は3日間軍事行動を行った後に、トゥバ市の町タムーンから引き揚げた。
- *パレスチナ・メディア：ジェニンのジャバル・アブ・ダヒール地区で、パレスチナ人2人が両手をあげて降伏の意を示しているにもかかわらず処刑した様子を映した映像がある。パレスチナ保健省は、殺害された2人はムンタシル・ビラ・アブドウラ（26）とユセフ・アササ（37）だと確認した。

- *パレスチナ・メディア：地元情報によると、ハーン・ユーニス沖からイスラエル海軍の軍艦が砲撃した。
- *パレスチナ・メディア：地元情報筋によると、ジェニン南の町カバティヤで爆発音が聞こえた。
- *パレスチナ・メディア：ラマッラー北東の町シルワドで入植者とパレスチナ人の間で衝突が起きた。これは、イスラエル軍の西岸地区の各地への侵攻と同時に発生した。
- *スペイン外相：現在イスラエルが行っているガザとレバノンの停戦違反と主権侵害は容認できない。さらに外相は、西岸地区とガザ回廊の復興は、パレスチナ自治政府のもとで出来るだけ早急に行うようにすべきだと述べ、また、ガザ停戦の確保と食料安定の回復の必要を強調した。

11月28日 12:47 am

- *パレスチナ・クロニクル：アムネスティ・インターナショナルは、「米国が仲介した停戦が発表されてから1か月間以上経つが、依然としてガザでパレスチナ人ジェノサイドを行っている」と警告した。昨日の声明で、イスラエルはガザの人々の肉体的破滅をもたらすことを意図した厳しい生活状況を意図的に課している。その意図はまったく変わっていない」と述べた。

11月27日 11:53 pm

*パレスチナ・クロニクル：国連によれば、イスラエル当局と調整したガザへの物資搬送は、実際には8回のうち1回しか許可されなかった。

11月27日 10:34 pm

*アル・ジャジーラ：アル・ジャジーラ特派員は、イスラエル占領軍が、西岸地区ヘブロンの西の町イドナと北の町ベイト・ウンマルを襲撃したと報じた。

*ハマス声明：ジェニンで、何ら脅威を与えたかった非武装のパレスチナ人若者を占領軍が処刑した。これは占領軍の行動を支配する彼らの犯罪的精神構造を示すものだ。西岸地区の市町村に対する残酷な軍事行動は、それに対する抵抗こそが自然で正当な反応であることを証明するものである。

11月27日 9:19 pm

*パレスチナ保健省：ジェニンのジャバル・アブ・ダヒール地区で、イスラエル占領軍兵士の弾丸でパレスチナ人若者2人が死亡し、その遺体を占領軍が持ち去った。

*イスラエル・メディア：エルサレム近郊で、銃撃戦が発生して、負傷者が1人出た。チャンネル14は、60号線沿いの東エルサレムへ入るトンネル検問所で兵士が容疑者に発砲したと報じた。

11月27日 8:06 pm

*ドイツ、イタリア、フランス、英国：これら4カ国は、トランプ米大統領が西岸地区併合に反対したことを歓迎した。これら4カ国は改めてイスラエルの入植地政策に反対した。

*英国外相：外相は、英国とフランスとドイツとイタリアがイスラエルに国際法上の義務を守れと呼びかけたと言った。

*PRCS：パレスチナ赤三日月社の発表によれば、トゥバ市タンムンで拘束されていた若者5人を引き渡され、すぐに野外診療所に搬送した。

11月27日 6:34 pm

*イスラエル軍ラジオ放送：空軍が西岸地区北部の7か所を標的に一連の爆撃を行った。

*イスラエル軍ラジオ放送：西岸地区北部への攻撃は、武装勢力が使っている空地、洞窟、隠れ家を標的にした。

*イスラエル軍ラジオ放送：軍筋の話では、今日、ネタニヤフ首相は何人かの閣僚と軍高官とレバノンに関する会議を行っている。

*イスラエル軍ラジオ放送：国境警備隊傘下のムスタリビーン部隊が、軍事作戦の一環として、ジェニンで軍事行動を始めた。

*レバノン首相：ヒズボラの武器はイスラエル侵攻への抑止にならなかつたし、ヒズボラ指導者やレバノン国民を守ることができなかつた。我々はこちらだけが消耗する一方的消耗戦の中にあり、それがエスカレートしている。

*イスラエル軍：南レバノンの兵器倉庫、軍事施設、軍事インフラを攻撃した。